

第24回サイコロロジ-研究会

主催：日本レオロジ-学会 サイコロロジ-研究会

日時：2024年11月29日（金） 13:30～17:15

場所：DIC株式会社本社2F大会議室（正面入口をに入って右手の階段で2Fに上って下さい）

住所：〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル

アクセス：JR東京駅八重洲中央口徒歩5分、または東京メトロ日本橋駅B1出口徒歩2分

定員：約80名（基本は先着順ですが、場合によっては懇親会参加の方を優先致します）

主旨：今回は西成先生と片島先生を迎え、心理学や触感とレオロジ-との関係性という、本来のサイコロロジ-に関する研究を基礎的な話を中心に講演して頂きます。化粧品、食品、さらには多くの分野で参考になる講演ですので、皆様奮ってご参加下さい。

プログラム：

13:40-15:10

1. 食品の口腔内処理過程におけるサイコロロジ-

湖北工大・Graphic Era Univ 西成勝好

液状食品は直ちに嚥下されるが、固体食品は砕かれ唾液と混合されて、食塊となり、嚥下される。この過程の生理・心理学と連携したレオロジ-による理解は、おいしくて健康に良く、咀嚼嚥下困難者にも安全な食事提供の基礎となる。

15:10-15:30 休憩

15:30-17:00

2. 構造制御されたソフトマターを用いたレオロジ-特性と触り心地の相関

東京大学 片島拓弥

ソフトマターはレオロジ-特性を示し、種々の触感を生むが、両者の関連は十分に理解されていない。本講演では、演者が設計した精密に構造制御できるモデル材料を用い、レオロジ-特性と触感の相関を解明することを目指す。

懇親会（予定）：17:30-19:30

場所：未定（東京 日本橋 付近；決定次第参加希望の方にはご連絡致します）

参加費：研究会参加費；3,000円（学生1,000円） 懇親会参加費:；3,000円（学生1,000円）

問い合わせ・申し込み先：資生堂グローバルイノベーションセンターみらい開発研究所 那須 昭夫

〒220-0011横浜市西区高島1-2-11

TEL: 070-3859-1905, E-mail: akio.nasu@shiseido.com

DIC連絡先 里川 雄一 E-mail: yuuichi-satokawa@ma.dic.co.jp

※ 研究会、懇親会参加費は当日会場で集めます。

※ 参加希望の方は直接上記申込先(那須宛)に、懇親会参加の有無も含めてご連絡下さい。

※ 申込締切：11/21（木）